

「犯罪ゼロの日」の創設について

地域の輪
子供を守る
優しい笑顔



岡山県マスコット
ももっち

趣旨

県民総ぐるみによる犯罪のない安全で、安心な岡山県づくりを進める気運を一層高めるため、平成20年度から新たな取組として「犯罪ゼロの日」を創設します。「犯罪ゼロの日」を毎月第2金曜日とし、県（知事部局、教育委員会、警察本部）と市町村、自主活動団体、事業者などが連携・協働して、それぞれの地域で街頭啓発などの広報啓発活動を集中的に実施します。

実施に当たっては、各地域における犯罪の発生状況や手口などにも対応したタイムリーな啓発内容となるよう努めます。

●実施日／平成20年6月13日（金）から毎月第2金曜日

① 県行事予定

平成20年6月13日（金）、県庁にて「犯罪ゼロの日」出発式、パネル展等を行う予定です。

② お願い

県民、事業所等の皆様には「犯罪ゼロの日」に合わせて、県民総ぐるみによる安全・安心岡山県づくりに向けて、子どもの見守り活動や自主防犯活動等の実践をお願いします。

平成20年度 第1回

犯罪のない安全・安心岡山県づくりリーダー・コーディネーター養成講座

県内各地で子どもの見守り活動や自主パトロール活動等の輪が広がっています。こうした活動の一層の活性化や定着化を図るためには、活動のノウハウなどに精通し、地域内の諸団体の活動を調整する能力をもったリーダーやコーディネーターの存在が不可欠です。このため、地域における自主活動の中心となる人材を養成するため、本講座を開催します。



岡山ガーディアンズ・同行

◎この度の第1回講座につきましては、参加申込の受付を終了していますが、今後秋に美作局管内、冬に備中局管内で同様の講座を開催予定です。

●実施日

平成20年5月31日（土） 10:30～18:00

●場所・講座概要

- ア) 研修／岡山県生涯学習センター 大研修室 岡山市伊島町3-1-1
- イ) 実地研修（パトロール実践）／岡山市内 生涯学習センター周辺（岡山ガーディアンズと合同パトロール）

平成20年度 第1回

地域安全マップ指導者養成講座

●日時 平成20年6月7日（土）
9:30～16:00

●場所 三光荘 アトリウムホール
岡山市古京町1-7-36 TEL086 (272) 2271

●参加対象者 60名程度

- ・大学生（学校等でのマップ作成時のリーダーとして活動可能な大学生）
- ・学校、地域等での地域安全マップ作成時に参加できる方
- ・学校関係者（教育委員会担当者、教員等）

●講師 立正大学文学部社会学科
小宮信夫教授（社会学博士）



講座プログラム

| 日程及び内容時間 | 内 容 |
|----------|----------------------------|
| 9:30 | 開 会 |
| 9:40 | 講 義（地域安全マップの作成指導） |
| 11:10 | フィールドワーク（会場周辺をグループに分かれて調査） |
| 12:40 | 昼 食・休 憩 |
| 13:30 | 地域安全マップ作製 |
| 15:00 | 発 表 |
| 15:30 | 講 評 |
| 16:00 | 閉 会 |



小宮教授

参加申込 平成20年6月2日（月）まで 県安全・安心まちづくり推進室あて

お問い合わせ

岡山県 生活環境部 安全・安心まちづくり推進室
〒700-8570 岡山市内山下2丁目4番6号

電話 086-226-7259
FAX 086-233-7677
e-mail: anzenanshin@pref.okayama.lg.jp

この安全・安心通信は岡山県生活環境部 安全・安心まちづくり推進室のホームページにも掲載しています。

犯罪のない安全・安心岡山県づくり

安全・安心通信

創刊号

岡山駅での広報PR活動



安全は地域の絆とあなたの意識

知事ごあいさつ



岡山県知事 石井正弘

全国的に、幼い子どもが巻き込まれる痛ましい事件が後を絶ちません。また、県内での犯罪の認知件数は、ここ数年減少傾向にあるものの、振り込め詐欺や自転車盗難など、誰もが被害者となりうる身近な犯罪の発生は依然として高水準にあり、県民の皆様の不安感を改善するためにも、早急な対策が求められています。

岡山県では、教育委員会、警察本部と一体となり、犯罪のない社会を構築するための施策を総合的に推進するため、平成18年9月に「岡山県犯罪のない安全・安心まちづくり条例」を施行し、「地域の安全は地域で守る」という基本理念の下、市町村、地域団体、ボランティア・NPO、事業者などの皆様との協働により、「おはよう、おかえり」県民運動の推進などの取り組みを展開しています。

また、現在、県内で約590にものぼる自主パトロール隊が発足し、警察や関係自治体との連携の下、活発な活動を展開されるなど、県民の皆様の安全・安心まちづくりに向けた機運も着実に高まりつつあります。

こうした中、県民総ぐるみによる犯罪のない安全で安心な岡山県づくりを進める機運を一層高めるために、このたび、県内の各地域、職域において活躍されている自主防犯活動実践団体などの皆様に向け、犯罪のない安全・安心まちづくりに関連したタイムリーな情報をダイレクトにお届けする「安全・安心通信」を創刊いたしました。

皆様方におかれましては、この「安全・安心通信」を参考に、平素の自主防犯活動などをさらに活発化・充実化され、県民総ぐるみによる安全・安心まちづくりに、より一層のお力添えを賜りますようお願いいたします。

地域ぐるみによる安全・安心まちづくりの輪が拡大中！

青色防犯パトロール（スピーカー付） 振り込め詐欺被害防止広報活動実施中！

■ 青色防犯パトロール広報機器 → 49団体109車両が装着（20年3月現在）

広報内容・例

「こちらは青色防犯パトロールカーです。振り込め詐欺の被害が多発しています。年金等を理由にスーパーなどのキャッシュコーナーに誘い出し、携帯電話を使ってATM機を操作させる手口です。電話一本でお金をやりとりする話は要注意！まず疑い、一人で判断せず必ず誰かと相談してください。」



子ども110番の家セーフティーコーン

あぶない時は、駆け込んで！

■ 子ども110番の家 → 27,000か所
（19年8月調査）

子ども110番の家セーフティーコーンは、現在、県内42小学校区に設置されています。今年度も、子ども110番の家セーフティーコーン設置小学校を募集予定です。（6月中に募集予定）



見守り活動状況（4/14 青空知事室）

地域ぐるみでの見守り活動実施中！

■ 自主パトロール隊 → 590団体（20年4月現在）

20年4月14日、津山市立林田小学校にて、青空知事室を開催。林田小学校区の見守りボランティアの皆様とともに子どもたちとの触れ合い活動実践後、同ボランティアの皆様をはじめ美作県民局管内で活動中の自主パトロール隊代表者や愛育委員、少年警察協働員、金融機関防犯団体の代表者等10名の方々から平素の活発な取組事例等の発表をいただきました。



安全は地域の絆とあなたの意識

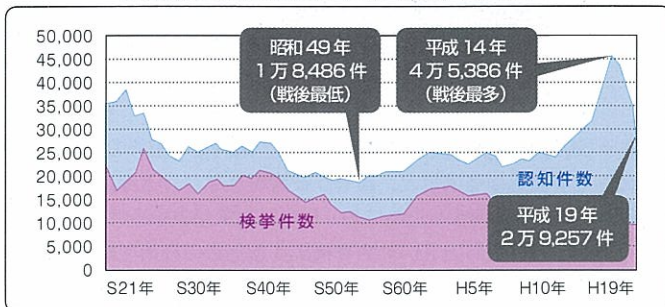
●「岡山県犯罪のない安全・安心まちづくり条例」をご存知ですか！●

◆条例制定の背景と課題

○犯罪が多発しています

岡山県内の犯罪件数※は、昭和 20 年代後半から平成の初め頃まで、概ね年間 2 万件から 2 万 5 千件の間で推移していました。ところが、平成 9 年頃から急激に増加し、平成 14 年には戦後最多の 4 万 5 千件を記録しました。その後、ここ数年は減少していますが、いまだ 2 万 9 千件を超えています。 ※刑法犯の認知件数を計上しています。

刑法犯の認知件数等の推移（戦後・岡山県）



○課題

県民総ぐるみの取組

- ・自治体、住民の積極的な取組
- ・地域活動の活性化
- ・防犯意識の向上

子どもの安全確保

- ・学校や通学路等の安全確保
- ・子どもの危険回避能力向上

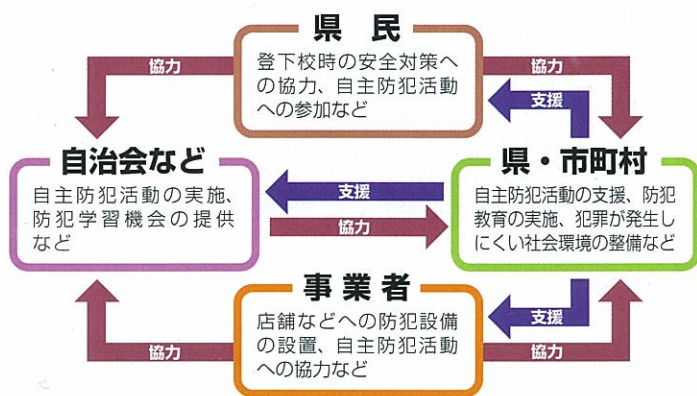
○子どもの安全が脅かされています

学校や通学路などで幼い子どもが狙われ犠牲となる凶悪な事件が続発しています。また、子どもが路上や公園など公共の場所で犯罪や不審者に遭遇する事案は、岡山県内で月平均約 80 件※のペースで発生しています。

※平成 19 年、946 件発生（岡山県警察本部認知件数）

こうした現状から、岡山県では、県・県教育委員会・県警察が一体となって、犯罪のない安全で安心な岡山県づくりに取り組むこととし、総合的に施策を推進するためのよりどころとなる条例を制定しました。この条例の内容の検討にあたっては、多くの県民の方々からご意見・ご提案をいただき参考とさせていただきます。

♥役割分担と協働のイメージ



◆条例の基本理念

○犯罪のない安全で安心なまちづくりは、

1. 温かい地域の絆に守られて、子どもがのびのびと成長し、高齢者等が安心して過ごすことができる健全な地域社会の構築を基本として推進します。
2. 「地域の安全は地域で守る」という意識に支えられた県民等（県民、自治会・町内会等、ボランティア・NPO、事業者をいいます。）の自主的な犯罪の防止活動を尊重して推進します。
3. 県、市町村、県民等の適切な役割分担、連携・協力のもとに推進します。

●「振り込め詐欺」！家族ぐるみで撃退！●

突然の電話で示談金を要求 !! オレオレ詐欺ではありませんか？

オレオレ詐欺は、警察官や弁護士、被害者の家族（息子・孫）を装って、示談金を要求する手口です。

対策

その1 家族間で合言葉を決めておく。



ATMでお金が返ってくる？

税金や医療費などが ATM で返還されることはありません。それは還付金等詐欺の手口です！

一人で判断せず、必ず誰かに相談を！

対策

その2

「年金、医療費等の還付金」を理由に「ATM 機に行くように」という話しは、まず、疑って誰かに相談すること。



●あなたも「もも君安心メール」で情報をキャッチ！●

岡山県警では、地域ぐるみによる子ども安全対策にお役立ていただくため、携帯電話への「不審者情報」のメール配信を開始しました。名称は、「ももくん安心メール」です。

★配信する情報の内容

- **不審者情報**
子どもに対する「声かけ」や「つきまとい」などの不審者情報
- **防犯情報**
通学路等における子どもの安全確保に必要な情報
- **地図情報**
必要に応じて「地図情報」を添付して配信します。

【登録の方法】

- ①お持ちの携帯電話から momo@psmail.jp へ空メール（件名、本文を記述しないメール）を送信します。
- ②自動で返信される説明画面を閲覧後、必要項目（住所地、グループ別、性別、年代別、情報提供区分、情報希望エリア等）をチェックすれば登録が完了し、誰でもメール配信を受けることができます。登録解除や登録内容変更も可能です。

ご注意！

○登録料及び情報配信は無料ですが、接続や受信に必要な費用については、利用者の負担となります。

お問い合わせ先

岡山県警察本部生活安全企画課犯罪抑止対策室
電話 086-234-0110 内線 3030・3031



岡山県警察 マスコット ももくん



もも君安心メール 携帯電話用 QR コード

●「犯罪のない安全・安心岡山県づくり県民運動」の実践！●

「おはよう、おかえり」 県民運動

- 子どもたちの登下校時間帯に合わせて、庭掃除、買い物等を行います。
- できるだけ子どもたちの安全確保に「目配り」「気配り」を行います。
- 子どもたちへ、明るく「おはよう、おかえり」のあいさつをします。

「声掛け合って、かぎ掛け」 県民運動

●自主パトロール活動などにより、平素からお互いに「かぎ掛け」の声を掛け合い、自転車、自動車や自宅、事業所など、確実にかぎ掛けを行います。

「犯罪を起こさせないまちづくり」 県民運動

- 通学路、公園、駐車場等をはじめ、自宅、事業所など、周囲の環境をチェックし、「明るさ」や「見通し」が確保できているかどうかを確認します。
- 「ゴミ」や「落書き」を一掃し、犯罪を防止します。

◆犯罪の防止に配慮した社会環境づくり実践事例

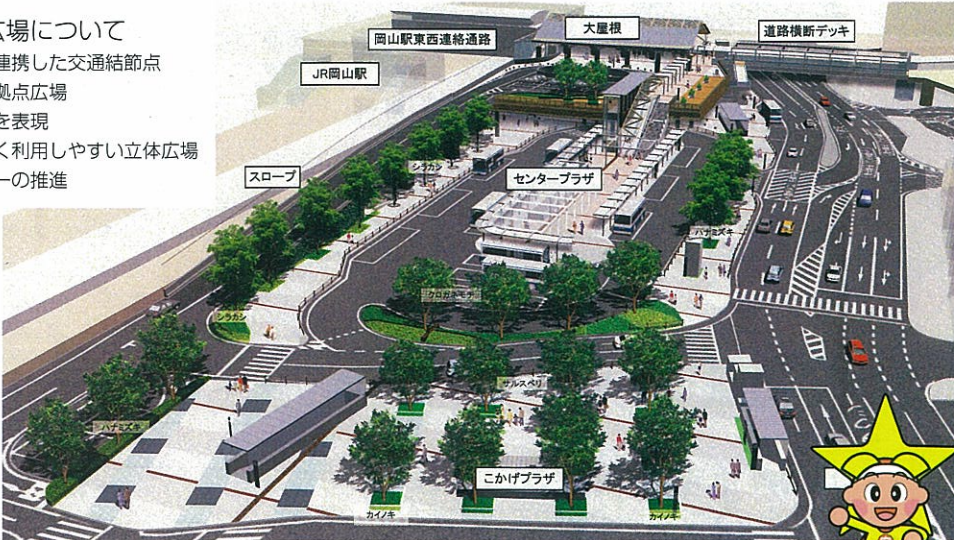
岡山市の事例・岡山駅西口広場

平成 20・21 年度工事
担当者：岡山市都市整備局交通政策課 駅西口整備室長 額経秀智 さん
「防犯にも配慮して整備する予定です。」

岡山駅西口広場について

- 東口広場と連携した交通結節点
- 西口地区の拠点広場
- 岡山らしさを表現
- わかりやすく利用しやすい立体広場
- バリアフリーの推進

○歩道、車道の分離、明るさの確保等



岡山県マスコット ももっち